

Doc. No.: NR060724-2

2006年7月24日

国内全拠点を対象に、品質・環境・安全のマネジメントシステムの統合化を実現 ～クォーツリード、福島県内で初の認証取得～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区／社長：橋本 正博)が100%出資するグループ会社、株式会社クォーツリード(本社：福島県郡山市／社長：千葉 喜三)は、このたび福島県内で初となるマネジメントシステムの統合化を全国の営業所を含めた国内全拠点を対象に実現し、2006年5月から運用を開始しました。

近年、品質、環境、安全、情報セキュリティなど、さまざまなマネジメントシステムの浸透に伴い、複数のシステムを導入する企業や組織が年々増加しています。そのため、個別運用における維持コストの軽減や、マネジメント機能の一本化による運用効率向上への取り組みが、大きな注目を集めています。

クォーツリードでは設立以来、専門チームの設置により、2002年に品質マネジメントシステム「ISO9001」、2003年に環境マネジメントシステム「ISO14001」の認証を取得し、順次導入。今回、労働安全衛生マネジメントシステム「OHSAS18001」の認証を取得するに当たり、それぞれのシステムを集約し、国内での導入事例が少ない中、統合マネジメントシステムとして一本化しました。文書管理、実行計画、内部監査などの各システムの共通要素を一元管理することにより、運用精度の向上と社内情報共有の効率化を図っています。また、社員の目標管理制度との連携も視野に入れているほか、経営戦略や事業改革の実施に向けた高い次元での貢献を目指し、経営とマネジメントシステムが一体となった管理体制を構築していきます。対象となるのは、郡山、いわきの2工場に東北、東京、大阪、九州の4営業拠点を加えた国内5地域(6拠点)で、それぞれの業務の実態に合わせた、柔軟で的確な運用を推進します。

当社は、今回のマネジメントシステムの統合化により、各マネジメントシステム固有の課題を解決するとともに、昨今、企業経営の根幹にかかわる概念として注目されている内部統制のツールと位置付け、「経営」「財務」「労働安全衛生」「品質」「環境」など、多角的な側面から分析を行い、企業の社会的責任(CSR)を果たしていきます。

<株式会社クォーツリードの概要>

所在地：福島県郡山市待池台1-15-4(郡山西部第二工業団地)
 設立：2001年4月2日
 代表者：代表取締役社長 千葉 喜三
 資本金：9,500万円
 従業員数：72人
 主な業務：バッチ式シリコンウエハー洗浄装置に搭載する石英槽および関連部品の開発・製造・販売
 U R L：www.qld.dsg.ne.jp

●本件についてのお問い合わせ先

**株式会社
クォーツリード**

本社：Tel 024-963-1711 Fax 024-963-1712 〒963-0215 福島県郡山市待池台1-15-4 郡山西部第二工業団地
 担当：総務・経理部 水野

<大日本スクリーン製造株式会社の概要>

所在地：京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

設立：1943年10月11日

代表者：代表取締役社長 橋本 正博

資本金：539億円

連結従業員数：4,672人

主要製品：【電子工業用機器】

半導体製造装置、フラットパネルディスプレイ（FPD）製造装置、プリント配線板製造装置、ウエハー・液晶・プリント配線板用検査／測定機器

【画像情報処理機器】

印刷用プレートレコーダー、フィルムレコーダー、画像処理システム、カラーキャナー、デジタル印刷機、デジタルカラー校正機、デジタルフォント、通信ネットワークサービス

URL：www.screen.co.jp